

2 4年生の実践（外国語活動）

（1）単元名

Do you have a pen? (Let's Try! 2 Unit5)

～自分の好きな文房具で筆箱を作り、だれの筆箱でしょうクイズをしよう～

（2）単元の目標

- ・進んで文房具などの持ち物について尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。
(コミュニケーションポイントへの関心・意欲・態度)
- ・文房具など学校で使う物の言い方や持ち物を、尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
(外国語への慣れ親しみ)
- ・身の回りの物について、英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付く。
(言語や文化への気付き)

（3）単元の指導計画（単元デザイン）

時	主な学習活動	コ	慣	気	単元で扱う表現・語彙
1	単元のゴールを知る。 文房具や質問・答えの表現に慣れ親しむ。 【Chant】 文房具チャンツ Do you have ~?チャンツ 【Game】 ポインティングゲーム 【Game】 キーワードゲーム			○	Do you have ~? Yes, I do. / No, I don't. pencil eraser pencil case ruler glue stick pen notebook calender pencil sharpener marker magnet
自分の好きな文房具で筆箱を作り、だれの筆箱でしょうクイズをしよう					
2	文房具や質問・答えの表現に慣れ親しむ。 【Chant】 Do you have (色) ~?チャンツ 【Game】 キーワードゲーム 【Game】 文房具リレーゲーム		○		Do you have (色) ~? I have (色) ~.
3	文房具や質問・答えの表現に慣れ親しむ。 ミニクイズ大会を行う。 【Chant】 How many ~?チャンツ 【Game】 文房具リレーゲーム 【Activity】 班でミニクイズ大会をする。	○	○		How many ~? I have (数) ~. I don't have ~. This is my (your) pencil case. Because ~ I like ~. Hello. Good-bye. Here you are. Thank you.
4 本時	誰の筆箱でしょうクイズをする。 Small Talk を聞く。 【Chant】 Do you have ~?チャンツ Do you have (色) ~?チャンツ How many ~?チャンツ 【Activity】 誰の筆箱でしょうクイズをする。	○			This is my (your) pencil case. Because ~ I like ~. Hello. Good-bye. Here you are. Thank you.

（4）研究の視点

視点1 「英語でコミュニケーションを図りたくなる必然性のある場面設定」

- ①学習のゴールとして、「自分の好きな文房具で筆箱を作り、だれの筆箱でしょうクイズをしよう」を設定した。相手に「何を持っているか」「いくつ持っているか」を質問しようという目標を持たせ、活動への意欲付けをした。
- ②児童にとって関心の高い文房を取り上げ、友達のことをもっと知りたい、自分のことを知って欲しいという意欲を持って主体的に伝え合おうとする態度を育てていく

ことにした。

- ③文房具や持ち物を尋ねたり答えたりして伝え合えるようになるために、文房具の名前、 Do you have ~? Yes,I do.の質問と答えの表現へと段階的に単元を構成した。

視点2 「英語に慣れ親しむ活動の充実」

- ①次のようなチャンツを行って、表現に慣れ親しませた。

チャンツ名	チャンツの内容
文房具チャンツ	pencil eraser pencil case ruler glue stick pen notebook calender pencil sharpener marker magnet
Do you have ~?チャンツ	Do you have a pencil? Yes,I do. ~ Do you have a pen?Yes,I do. Do you have a pencil? No,I don't. ~ Do you have a pen?No,I don't.
Do you have (色)~?チャンツ	Do you have yellow pencil. . . Yes,I do. / No,I don't. Do you have blue eraser. . . Yes,I do. / No,I don't.
How many ~?	How many ruler do you have? . . I have two rulers. How many glue stick do you have? . . I have no glue stick.

語彙の種類は、児童が興味を持っている筆箱の中身にすることで、英語独特のリズムや発音に気付かせるように工夫した。

- ②次のようなゲームを行って、表現に慣れ親しませた。

まず何度も耳で聞く、次に繰り返して言う、最後に自分で発話するゲームで慣れ親

指導時	ゲーム名	ゲームの特性		
		聞く	繰り返し言い 音に慣れる	記憶したり 自分のものにする
①	ポインティングゲーム	◎	○	
①②	キーワードゲーム	○	◎	○
②③	文房具リレーゲーム	○	◎	○
③	誰の筆箱でしょうゲーム		○	◎

しませた。同じゲームを繰り返したり、新たなゲームを取り入れたりすることで、児童が興味関心を持続できるように工夫した。

視点3 「評価の工夫」

- ①指導者や ALT が発音やリズムを意識しながら話している児童や「Good communication」を意識して話している児童を積極的に認めたり褒めたりして評価した。

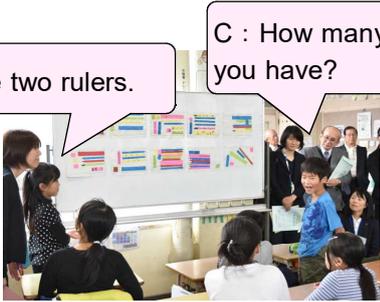
- ②ふり返しカードには1単位時間の目標を記入しておき、その目標についてのふり返しを書けるようにした。また、友達のがんばりについて記入する欄を設け、相互評価ができるようにし、さらに、日本語との違いについて気付きを記入する欄も設け言語や文化への理解を深め、音声に慣れ親しませるようにした。

(5) 本時の学習

- ① 本時の目標

何を持っているか・いくつ持っているかを尋ねたり答えたりして、友達と文房具を伝え合っている。

② 本時の展開 (4 / 4)

過程	学習活動	教師の支援と評価 ○教師の活動
つかむ	<p>1 Greeting あいさつをする</p> <p>2 Warming up 「ABC song」を歌う。</p> <p>3 Small Talk を聞き、大体の内容を考える。</p>  <p>HRT : Do you have blue whistle?</p> <p>4 Today's goal 本時のめあてをつかむ。</p> <p>何をいくつか持っているかを尋ねたり答えたりして、だれの筆箱でしょうクイズをしよう。</p>	<p>○明るくあいさつを交わし、楽しい雰囲気 시작했다。</p> <p>Hello,everyone. How are you?</p> <p>○ HRT のコレクションを紹介した。</p> <p>【研究の視点2】 Small Talk の中で既習の表現を確かめた。</p>
しっ かり 考 え る 伝 え る ・ 高 め る	<p>5 Let's Chants 「Do you have ~? Yes,I do./No,I don't.」 「How many ~? I have (数) ~.」の表現に慣れる。</p> <p>6 Let's Activity 誰の筆箱でしょうクイズをする。 (1)デモンストレーションを体験する。</p>  <p>C : Do you have yellow eraser?</p> <p>HRT : Yes,I do.</p> <p>(2) 2つのグループに分かれてクイズをする。</p>  <p>C : How many ruler do you have?</p> <p>C : I have two rulers.</p>	<p>○児童の様子により、語順や速さを調節して慣れさせた。</p> <p>【研究の視点2】 チャンツで本時で使用する表現に繰り返し慣れ親しませた。児童がそれを繰り返した。</p> <p>【研究の視点2】 デモンストレーションタイムを設定した。全体でクイズの仕方を確認し児童が自信をもって友達とコミュニケーション活動できるようにした。</p> <p>【研究の視点1】 質問を必ず3つすることにした。質問の答えから楽しく中身を予想できるようにした。</p> <p>○児童の様子を見て回り、グッドコミュニケーションができている児童を褒めた。</p> <p>【研究の視点3】 Good communication の児童を紹介して、意欲の向上を図った。</p>
ま と め る	<p>7 Looking back ふり返しカードに記入する。 発表する。</p>   <p>8 Ending あいさつをする。</p>	<p>【研究の視点3】 ふり返しカードには単位時間の目標を記入しておき、その目標について評価を付けるようにした。また、Good communication や言語や文化の気付きについても記入する欄を設けた。友達の頑張りについても記入欄を設け、相互評価できるようにした。感想は発表させ、相互理解を深めた。</p>